

ベンチャービジネス・レビュー第13号刊行に当り

ベンチャービジネス研究所所長
経営学部 教授 村上 喜郁

このたびベンチャービジネス・レビュー第13号が刊行される運びとなりました。2020年度は、新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的流行により、産業構造や働き方の大きな変化など、ビジネスの世界においても激動の年となりました。2020年3月13日に成立した新型コロナウイルス対策の特別措置法、これに基づき同年4月7日に東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県に「緊急事態宣言」が発出され、4月16日には対象が全国に拡大しました。

教育業界においてもこの影響は多大であり、多くの大学では授業が開講できない、学期の開始出来ない状況が続きました。そのような状況の中、追手門学院大学では、従前より活用を進めておりましたLMS（学習管理システム：Learning Management System）である「Webclass」、総持寺 新キャンパスと共に稼働したBYOD（Bring Your Own Device）に加え、遠隔会議システム「ZOOM」や「Webex」等を活用した授業を通常通り学期始めの4月より開始できました。これも当学の教員、職員の共同と尽力の成果であると考えています。また、この様な大規模な遠隔教育の新しい業務のなか、本誌に投稿して下さった研究所員の先生方には、改めて心からお礼申し上げたいと思います。

本研究所の他の事業におきましても、新型コロナウイルスの蔓延は大きな影響がございました。例年、茨木市商工会議所と協力し実施しておりました「茨木フェスティバルにおける市民アンケート」は、茨木フェスティバル未開催にともない中止いたしました。一方で、関係各位のご協力を受け、2019年度より、株式会社サイネックスと進めておりました共同研究成果の書籍出版、各種セミナーやコンテスト事業のオンライン化などを実現することが出来ました。以下では、この様な2020年度の追手門学院大学ベンチャービジネス研究所の活動を概観いたします。

1. 研究活動

(1) 「元気ビジネス調査・研究」プロジェクト

2019年度より、追手門学院大学ベンチャー研究所と

株式会社サイネックスが共同し、石盛真徳研究所員をプロジェクトリーダーとして、「元気ビジネス調査・研究」プロジェクトを実施しました。その研究成果として、2020年度は報告書を作成しています。また、一般ならびに事業者向けに書籍として、追手門学院大学出版会より『北大阪の元気な中小・中堅企業2021』（2021年3月予定）を出版します。

(2) 学生研究会の開催

「ビジネスプランコンテスト対策セミナー」と題し、オンラインで研究会を開催しました。外部講師としてアブリル（株）福嶋伸之氏を招き、実践的な指導をいただきました。講義だけでなく、遠隔会議システムによりグループワークなども行いました。秋学期5回（以下、日程一覧）、木曜日4限（15：00～16：30）の開催で、53名（のべ109名）が参加しました。

- | | |
|-----|---------------------------------------|
| 第1回 | 10月1日（木）アイデアを出す（課題：プラン2案以上作成・応募書類記入） |
| 第2回 | 10月8日（木）プランを強化し、弱点を無くす（課題：財務計画作成） |
| 第3回 | 10月22日（木）応募書類の評価と推敲（課題：応募書類の推敲と提出） |
| 第4回 | 11月5日（木）プレゼン・プレゼン資料の作成方法（課題：プレゼン資料作成） |
| 第5回 | 11月12日（木）プレゼン資料のブラッシュアップ |

「第11回 追大 学生ビジネスプランコンテスト」に44名が応募し、2次審査へは16名が選出されました。また、12月7日に開催された「キャンパスベンチャーグランプリ（CVG）大阪大会のファイナル」に当学生研究会のチームが進出し、「中小企業基盤整備機構近畿本部長賞」を受賞しました。このチームは本学のビジネスプランコンテストにも応募し、最優秀賞に選ばれました。

(3) 所員会議の開催

当研究所が関わる研究活動、教育活動、地域連携活動等についての報告、連絡、相談、検討などについて、月1回（5・8月を除く、木曜日12:45～13:15）の間隔で、オンラインにて実施しました。開催日は、4/30、6/18、7/16、9/17、10/22、11/12、12/17、1/14、2/19、3/12でした。

(4) 研究所紀要『ベンチャービジネス・レビュー』第13号の刊行

本誌となります。論文3本、報告書1本の内容にて、2021年3月に資源節約とインターネット（リポジトリ）による公開を意図し、電子出版にて刊行いたしました。

2. 学生支援・教育活動

(1) 「フジテック杯 第11回追大 学生ビジネスプランコンテスト」の開催

フジテック株式会社の協賛を受け、オンラインにて開催しました。応募総数94組、のべ419名（今年度の応募者はすべて追手門学院大学の学生でした）。12月10日のビジネスプラン発表会（2次審査）において、1次審査を通過した20組（のべ90名）が、事前に提出したプレゼンテーション動画に基づき、オンラインで審査員との質疑応答を行いました。審査の結果、最優秀賞1組、フジテック特別賞と優秀賞のW受賞1組、優秀賞の3組、奨励賞4組が決定。また、オンライン開催に伴い動画賞・質疑応答賞が設置され、それぞれ1組ずつが受賞しました。

(2) 「第7回 追手門学院グッズコンテスト」の開催

応募総数80組（今年度の応募者はすべて追手門学院大学の学生でした）と初めてのオンラインでのコンテスト開催に多くの学生が参加してくれました。7月23日の「グッズアイデア発表会」においては、1次審査を通過した20組49名が、事前に提出したプレゼンテーション動画に基づき、オンラインで審査員との質疑応答を行いました。審査の結果、最優秀賞1組、優秀賞（各部門1組）計2組、アプ Ril 賞1組、奨励賞3組が決定しました。また、オンライン開催に伴い動画賞・質疑応答賞が設置され、それぞれ1組ずつが受賞しました。

最優秀賞のグッズ「マスクケース」は改良を重ねて商品化され、研究所の協力者や支援者、大学の来訪者

などへ配布され、本研究所の活動成果をアピールする一助となりました。

3. 地域連携活動

(1) 「北摂エリアマッププロジェクト（通称：ほくせつ探検大学）」

北おおさか信用金庫、株式会社サイネックスとの産学連携共同プロジェクトとして継続実施しました。学生研究員が中心となり、北摂エリア（7市3町）の魅力を引き出し、地域創生に役立つことを目的として3つの媒体電波（ラジオ）・IT（インターネット）・紙を用い発信しました。今年度は2020年11月2日から11月30日の期間、Expocityの観覧車を運営するRedhorse OSAKA WHEELとのコラボ企画「みる！きく！楽しむ！オオサカスカイランド」を開催しました。来場者にリーフレットを配布し、観覧車内では学生研究員のアナウンスによる解説音声を流すなど、学生ならではの視点で北摂エリアの魅力を発信いたしました。また、期間中には「ほくせつイメージキャラクター総選挙」も開催し、多くの来場者に投票いただきました。本コラボ企画に対して、北おおさか信用金庫、EXPO観覧車合同会社から特別なご支援をいただき、実現することができました。「ほくせつイメージキャラクター総選挙」については、北おおさか信用金庫のホームページ「きたしんマッチングもーる」上で特設サイトが開設されています。

現在、学生研究員はプロジェクト5期生が中心となって活動しており、引き続きSNSなどにおける情報の更新や紙媒体のブラッシュアップを行うなど、活動を継続中です。担当については、本年度8月より宮崎崇将研究所員に交代いたしました。なお、この活動は、2016年9月からのプロジェクトであり、プロジェクトに係る経費は北おおさか信用金庫に出資いただき、2018年7月からは、株式会社サイネックスにサポートをいただきながら進めています。また、ケーブルテレビジェイコムが活動の様子を定期的に報道し、北摂ブランド構築のため産官学が連携した活動を行っています。

(2) 「きたしんマッチングもーる（オンライン）」への参加

毎年11月に開催されていた「北おおさか信用金庫主催のマッチングフェア」に代わり、「きたしんマッチン

グもーる」としてホームページ上にマッチングサイトが開設されました。本サイトに、ほくせつ探検大学がこれまでの活動で取材してきた北摂エリアの飲食店を紹介する「ほくせつ探検食マッチング」、11月に開催したEXPOCITY観覧車コラボ企画の「ほくせつイメージキャラクター総選挙」のページが特設されています。マッチングサイトを利用する企業に向け、ベンチャービジネス研究所および学生研究員の活動を広くPRすることができました。「ほくせつ探検食マッチング」は今後も定期的に更新を予定です。

4. その他

- (1) 追手門学院大学ベンチャービジネス研究所
『Newsletter vol.23』の刊行
2021年3月末に刊行予定です。

末筆となりますが、追手門学院大学ベンチャービジネス研究所の活動にご協力いただきました、茨木商工会議所、茨木市、大阪市、北おおさか信用金庫、株式会社サイネックス、フジテック株式会社、EXPO観覧車合同会社、日本政策金融公庫、ガンバ大阪、毎日放送、アプリアル株式会社、ラジオ大阪、ジェイコム、校友会、山桜会、ご協力いただきましたすべての皆様に、この場をお借りして心からお礼申し上げます。